

知事記者会見

現在の感染状況等について

令和4年7月13日

県内の感染状況等について

※病床使用率は医療圏毎に以下の数値に基づき算出
上段 …緊急時病床数:570床(長崎:208床、佐世保:134床) 7/13公表時点
(下段)…最大確保病床数:451床(長崎:163床、佐世保:98床)
※R4.4.14～病床使用率の算定方法変更

県全体		6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13
病床使用率	病床全体 (※)	9.3% (11.8%)	10.0% (12.6%)	8.8% (11.1%)	8.8% (11.1%)	9.8% (12.4%)	9.6% (12.2%)	10.9% (13.7%)	11.6% (14.6%)	11.6% (14.6%)	11.9% (15.1%)	15.1% (19.1%)	12.6% (16.0%)	13.9% (17.5%)	15.6% (19.7%)	18.2% (23.1%)	19.3% (24.4%)	21.1% (26.6%)	24.2% (30.6%)
	重症者 用病床	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
新規感染者数 (10万人/週)		250人 (118.8人)	107人 (118.9人)	363人 (124.8人)	415人 (136.7人)	309人 (142.0人)	357人 (151.4人)	283人 (158.8人)	372人 (168.1人)	192人 (174.6人)	542人 (188.3人)	537人 (197.6人)	523人 (213.9人)	555人 (229.0人)	558人 (249.9人)	592人 (266.7人)	295人 (274.5人)	849人 (297.9人)	861人 (322.6人)
療養者数(10万人/日) (入院+宿泊+自宅)		170.6人	161.5人	173.9人	168.9人	175.7人	184.1人	197.5人	220.4人	214.6人	226.4人	241.8人	261.5人	272.4人	300.2人	317.9人	321.5人	342.5人	364.3人

長崎市		6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13
病床使用率(※)		10.1% (12.9%)	10.1% (12.9%)	9.6% (12.3%)	8.7% (11.0%)	8.7% (11.0%)	10.6% (13.5%)	11.1% (14.1%)	12.0% (15.3%)	11.5% (14.7%)	12.0% (15.3%)	13.9% (17.8%)	11.5% (14.7%)	15.9% (20.2%)	19.7% (25.2%)	20.7% (26.4%)	21.2% (27.0%)	26.4% (33.7%)	32.2% (41.1%)
新規感染者数 (10万人/週)		66人 (89.5人)	48人 (91.2人)	89人 (98.5人)	144人 (122.0人)	78人 (125.6人)	132人 (146.2人)	69人 (153.0人)	93人 (159.6人)	76人 (166.5人)	133人 (177.2人)	141人 (176.5人)	143人 (192.4人)	154人 (197.7人)	170人 (222.4人)	139人 (233.7人)	102人 (240.0人)	217人 (260.6人)	262人 (290.1人)
療養者数(10万人/日) (入院+宿泊+自宅)		115.1人	113.9人	131.7人	121.7人	124.4人	144.7人	159.6人	188.5人	194.1人	187.2人	190.2人	205.8人	199.0人	229.8人	227.1人	247.6人	245.9人	242.5人

佐世保市		6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13
病床使用率(※)		14.9% (20.4%)	16.4% (22.4%)	14.2% (19.4%)	14.9% (20.4%)	17.2% (23.5%)	15.7% (21.4%)	18.7% (25.5%)	19.4% (26.5%)	21.6% (29.6%)	20.1% (27.6%)	26.9% (36.7%)	26.1% (35.7%)	23.9% (32.7%)	23.9% (32.7%)	27.6% (37.8%)	26.9% (36.7%)	26.9% (36.7%)	26.9% (36.7%)
新規感染者数 (10万人/週)		65人 (144.3人)	18人 (147.2人)	118人 (171.0人)	113人 (187.1人)	114人 (209.3人)	98人 (234.4人)	93人 (254.5人)	94人 (266.4人)	21人 (267.7人)	150人 (280.8人)	118人 (282.9人)	114人 (282.9人)	120人 (291.9人)	114人 (300.5人)	107人 (305.9人)	44人 (315.3人)	211人 (340.4人)	205人 (376.2人)
療養者数(10万人/日) (入院+宿泊+自宅)		164.0人	160.8人	191.6人	224.5人	252.4人	272.6人	290.3人	308.8人	302.6人	323.6人	353.6人	367.2人	370.4人	370.9人	364.3人	365.9人	400.9人	437.9人

			県レベル 0	県レベル 1	県レベル 2		県レベル 3	県レベル 4
					県レベル 2 - I	県レベル 2 - II		
指標	病床使用率	病床全体	—	10%以上 (57床以上)	20%以上 (114床以上)	35%以上 (199床以上)	50%以上 (285床以上)	100%以上 (570床以上)
		重症者 用病床	—	10%以上 (4床以上)	20%以上 (8床以上)	35%以上 (14床以上)	50%以上 (20床以上)	100%以上 (40床以上)
参考指標	新規感染者数		—	98人/週 以上 (14人/日以上) (7.38人/10万人/週)	196人/週 以上 (28人/日以上) (14.7人/10万人/週)	343人/週 以上 (49人/日以上) (25.8人/10万人/週)	490人/週 以上 (70人/日以上) (36.9人/10万人/週)	994人/週 以上 (142人/日以上) (74.9人/10万人/週)
	療養者数 (入院+宿泊+自宅)		—	145人/日 以上 (10.9人/10万/日以上)	290人/日 以上 (21.9人/10万/日以上)	509人/日 以上 (38.4人/10万/日以上)	727人/日 以上 (54.8人/10万/日以上)	1,457人/日 以上 (109.8人/10万/日以上)

入院医療の状況

7月13日公表時点の入院患者数と病床使用率(医療圏別)

※ 上段 …緊急時病床数
(下段) …最大確保病床数

医療圏	長崎	佐世保 県北	県央	県南	本土 計	五島	上五島	壱岐	対馬	合計
入院 患者数	67	36	11	15	129	3	3	3	0	138
病床数※	208 (163)	134 (98)	92 (69)	43 (35)	477 (365)	25 (23)	19 (17)	22 (21)	27 (25)	570 (451)
病床 使用率※	32.2% (41.1%)	26.9% (36.7%)	12.0% (15.9%)	34.9% (42.9%)	27.0% (35.3%)	12.0% (13.0%)	15.8% (17.6%)	13.6% (14.3%)	0.0% (0.0%)	24.2% (30.6%)

フェーズ	3	4	3	3	—	2	2	2	2	—
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

●入院患者:重症0名、中等症・軽症138名

※1月以降17名

全感染者数:72,489名

●宿泊施設療養者:319名 ●自宅療養者:4,245名 ●調整中:0名

●回復者数:67,581名 (施設療養者:77名)

●死亡者数:129名(80代以上が7割超) ※うち、1月以降56名

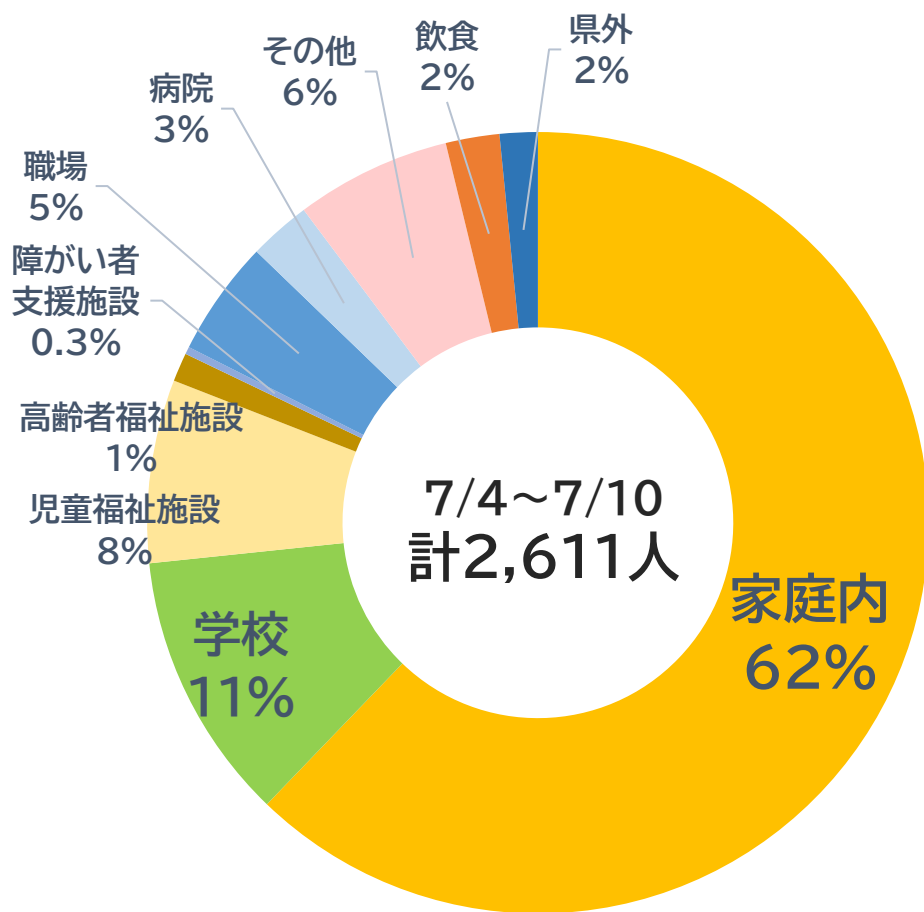
市町別発生状況(4/1～7/13 公表分)

市町名	感染者数	発生割合	10万人/週
長崎市 (409,118人)	12,270人	32.2%	290.1人
佐世保市 (243,223人)	8,076人	21.2%	376.2人
島原市 (43,338人)	1,200人	3.2%	505.3人
諫早市 (133,852人)	3,980人	10.5%	328.7人
大村市 (95,397人)	3,820人	10.0%	404.6人
平戸市 (29,365人)	554人	1.5%	197.5人
松浦市 (21,271人)	415人	1.1%	42.3人
対馬市 (28,502人)	191人	0.5%	178.9人
壱岐市 (24,948人)	386人	1.0%	144.3人
五島市 (34,391人)	726人	1.9%	78.5人
西海市 (26,275人)	492人	1.3%	251.2人

市町名	感染者数	発生割合	10万人/週
雲仙市 (41,096人)	1,181人	3.1%	559.7人
南島原市 (42,330人)	1,064人	2.8%	300.0人
長与町 (40,780人)	1,092人	2.9%	267.3人
時津町 (29,339人)	834人	2.2%	432.9人
東彼杵町 (7,721人)	149人	0.4%	647.6人
川棚町 (13,377人)	431人	1.1%	299.0人
波佐見町 (14,291人)	396人	1.0%	153.9人
小値賀町 (2,288人)	2人	0.0%	0.0人
佐々町 (13,912人)	662人	1.7%	625.4人
新上五島町 (17,503人)	152人	0.4%	268.5人
県全体 (1,312,317人)	38,073人	—	322.6人

直近1週間(7/4~7/10)の感染状況

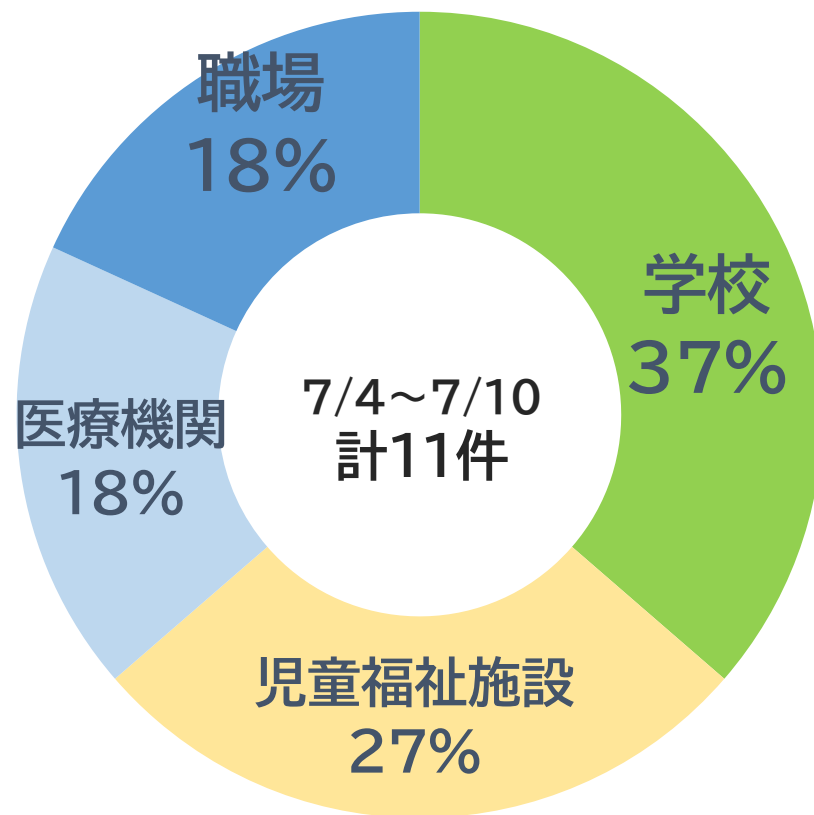
感染要因



※その他、不明・確認中が888人

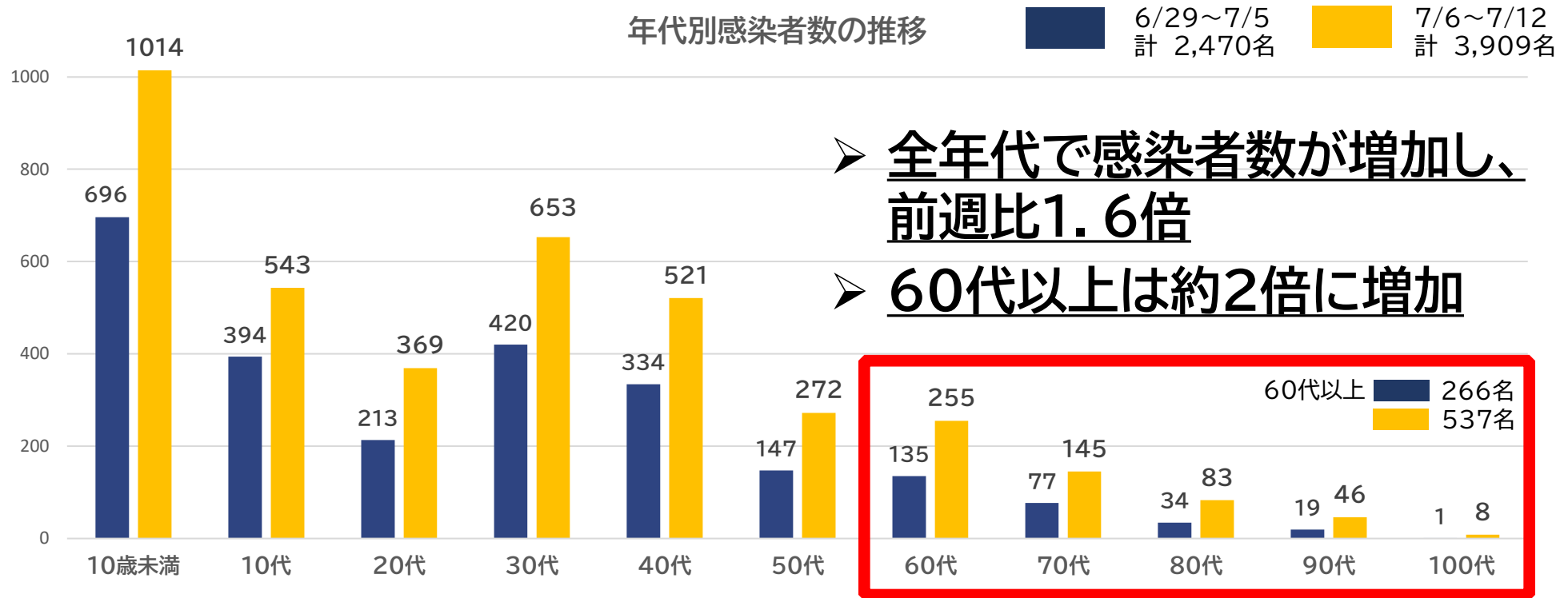
➤ 家庭内感染と学校で
全体の7割超を占める

クラスター発生状況(件数)

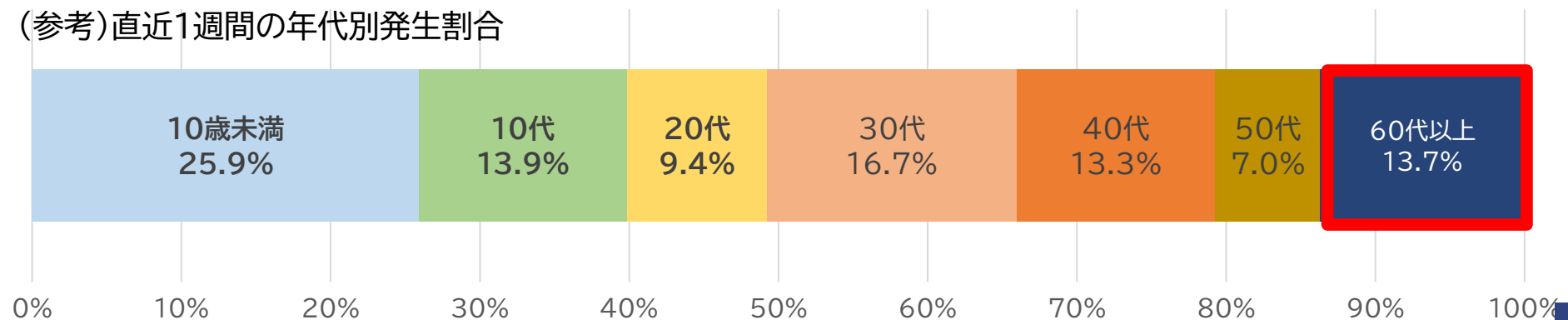


➤ 学校と児童福祉施設
で全体の6割超を占める

年代別の感染者発生状況(前週比)

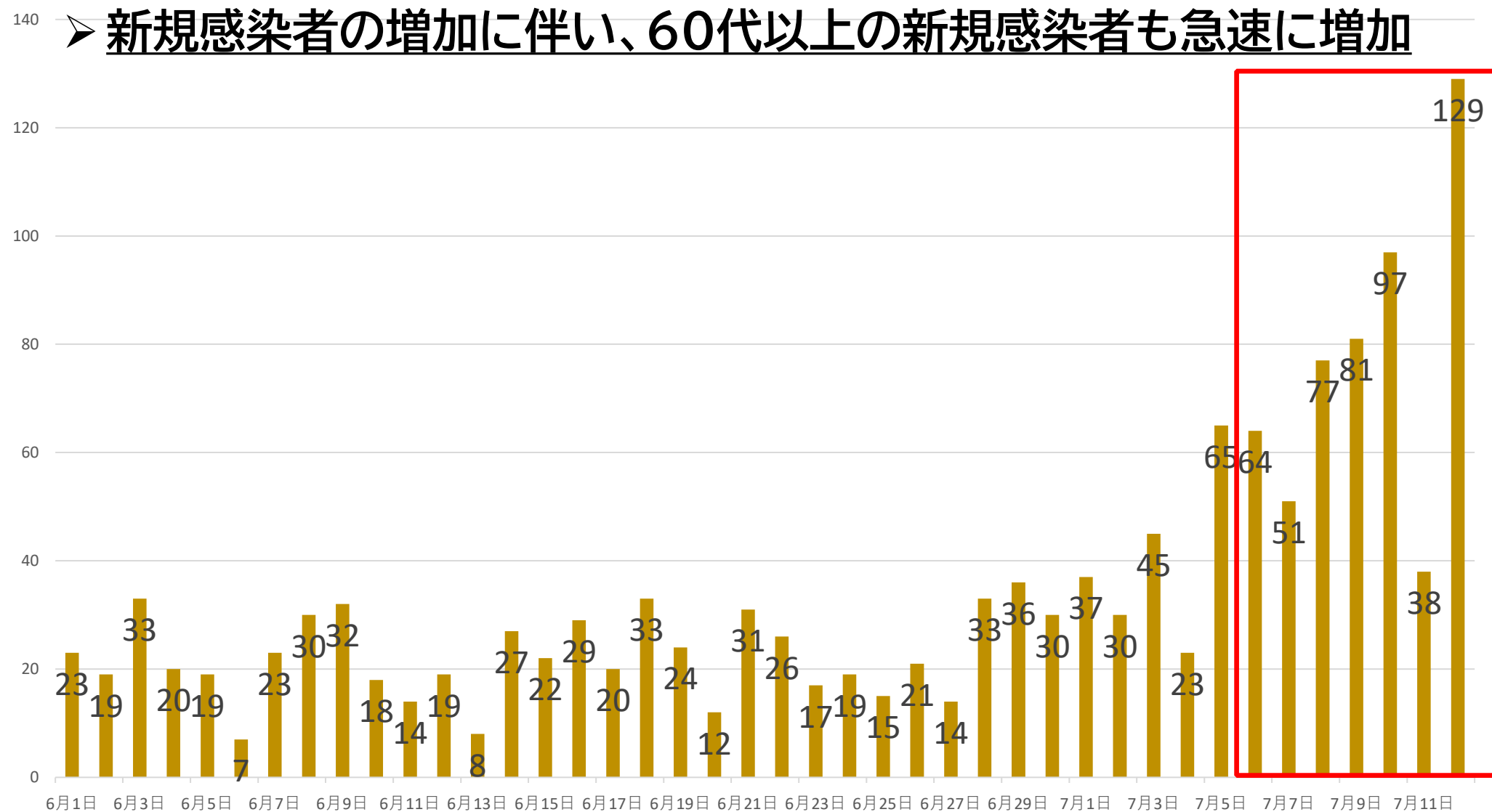


(参考)直近1週間の年代別発生割合



60代以上の新規感染者数の推移(日ごと)

➤ 新規感染者の増加に伴い、60代以上の新規感染者も急速に増加



第6波における入院率の推移

➤ 60代以上で入院率が大きく上昇

年 代	感染者数	入院者数	直近1か月の入院率※1
10代以下	3,986	25	0.6%
20～30代	2,245	29	1.3%
40～50代	1,697	30	1.8%
60代	452	23	5.1%
70代	257	48	18.7%
80代以上	195	83	42.6%
全 体※2	8843	238	2.7%

※1. 6月7日～7月8日に発生届出があった陽性者のうち、一度でも入院歴がある者の割合

※2. 年齢不明者がいるため、全体と年齢別の感染者数は一致しない

入院者の年齢構成

➤ 入院者の約8割を60代以上の高齢者が占めている

(7月12日時点)

年代	0代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	計
入院者数	7	1	3	7	3	9	17	26	38	22	4	137
割合	5.1%	0.7%	2.2%	5.1%	2.2%	6.6%	12.4%	19.0%	27.7%	16.1%	2.9%	

78.1%

※クラスターが発生した医療機関における入院患者も含む

施設内療養者への適切な医療の提供

▶ 高齢者施設内で入所者に感染者が発生した場合に備えた医療体制を構築

◆ 入所者に感染者が発生した場合、各施設の嘱託医等により対応



嘱託医等が対応できない場合の備え

◆ 郡市医師会協力のもと地域の医療機関をリスト化

- 県・郡市医師会
- 各市町
- 高齢者施設 等の関係機関で情報を共有化

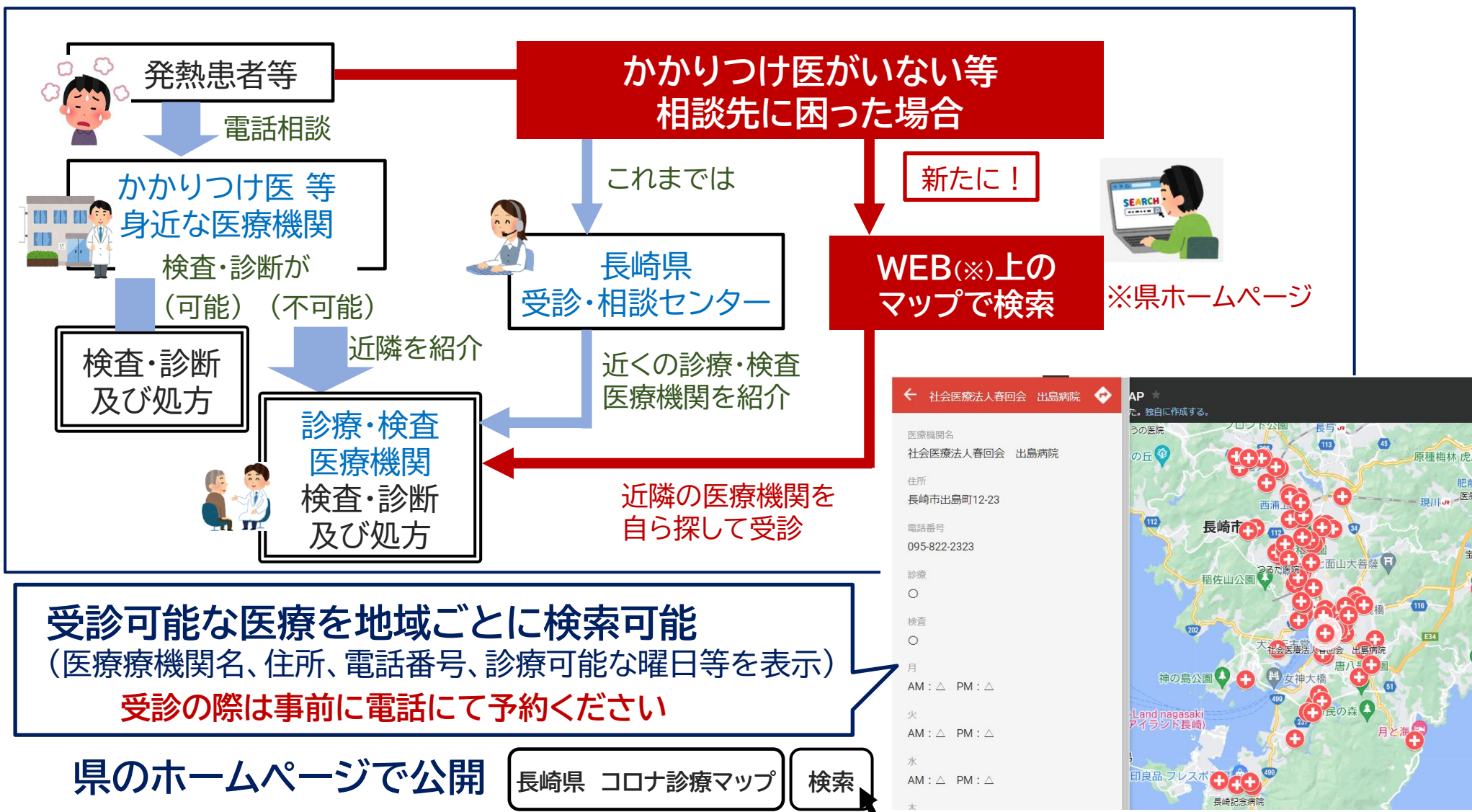
対応可能医療機関(施設回答)

保健所	協力可能医療機関	診察方法(重複有)		
		受診	往診	電話
西 彼	13	6	3	11
県 央	5 + α (※)	確認中		
県 南	調整中			
県 北	嘱託医等で対応することを調整済			
五 島	調整中			
上五島	1	1	1	1
壱 岐	8	3	4	8
対 馬	1	1	1	1
長崎市	8		8	
佐世保市	15	9	4	10
計	51	18	19	29

※発生時は医師会等に相談し対応を依頼

診療・検査体制の充実

- ▶ 発熱等有症状者が検査・診断可能な診療・検査医療機関を
自ら検索できるようマップ化します (7月16日(土)運用開始予定)



無料検査について

▶ 感染に不安を感じる県民の皆様への無料検査を実施中

期 間 1月7日(金) ~ 7月31日(日)

対 象 感染不安を感じる無症状の県内在住者
※濃厚接触者の方は対象外

その他 無料検査は原則予約制とします

※予約なしの場合、受検できない可能性があります

検査場所の詳細はこちら（県ホームページ）

長崎県 一般検査

Q 検索

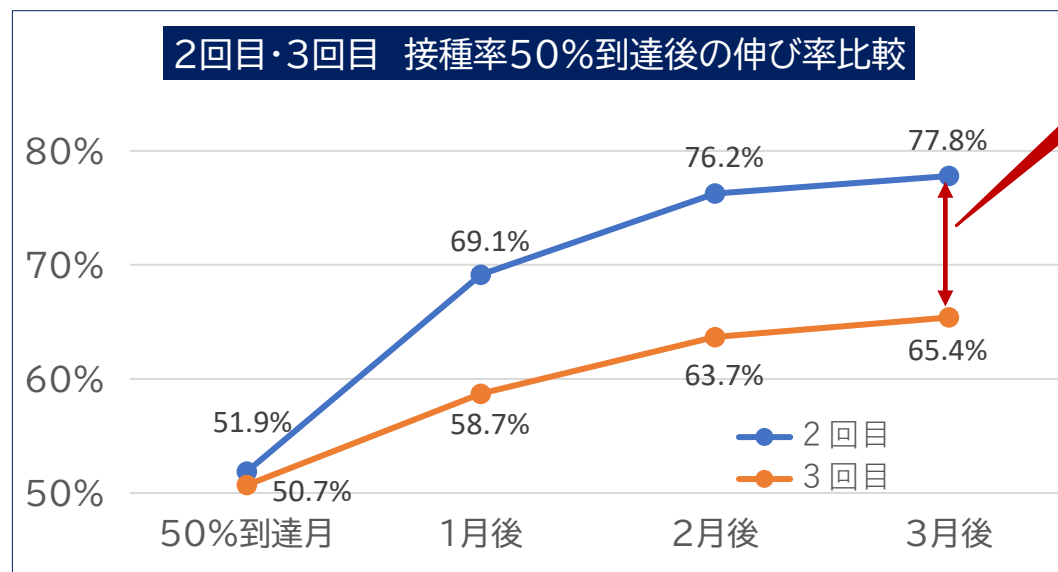


※受検の際は事前に検査場所にご連絡願います

ワクチン接種の推進

《3回目接種の状況》

■ 接種回数 **873,716回** ■ 接種率 **65.4%** (全国平均62.2%) 7月10日時点



➤ 2回目に比べ3回目の接種率は鈍化
50%到達の3か月後：▲12.4%

➤ 3回目接種は若い世代で伸び悩み
【年代別 3回目 接種率】()は2回目の接種率

12～19歳	36.4%	(77.5%)
20歳代	52.0%	(82.5%)
30歳代	54.0%	(79.9%)
65歳以上	90.4%	(94.6%)

- ▶ 若い世代でも重症化することがあります
また、重症度に関わらず後遺症で悩む方も少なからず認められています
- ▶ 自らの健康を守るため、そして家族や仲間など大切な人を守るため
ワクチン接種をお願いします

ワクチン接種の推進

《4回目接種について》

▶ 3回目接種から5ヶ月以上経過した次の方が対象となります

60歳以上の方

市町から接種券が順次発送されますので、接種券が届きましたら早めの接種をお願いします

18歳から59歳で

- ・基礎疾患を有する方
- ・重症化リスクが高いと医師が認める方

接種を希望する場合、市町に接種券発行の申請が必要な場合があります。
詳しくはお住まいの市町へご確認ください

《武田社ワクチン(ノババックス)接種センターの設置》

場 所 道ノ尾病院(長崎市虹ヶ丘町1-1)

【接種対象者】

- 接種券をお持ちの方で、ノババックスワクチンの初回接種(1・2回目)、追加接種(3回目)を希望する18歳以上の本県在住者

【接 種 日】

- 令和4年7月8日～ 毎週金曜日

詳細はこちら(県ホームページ)

長崎県 NVワクチン

検索

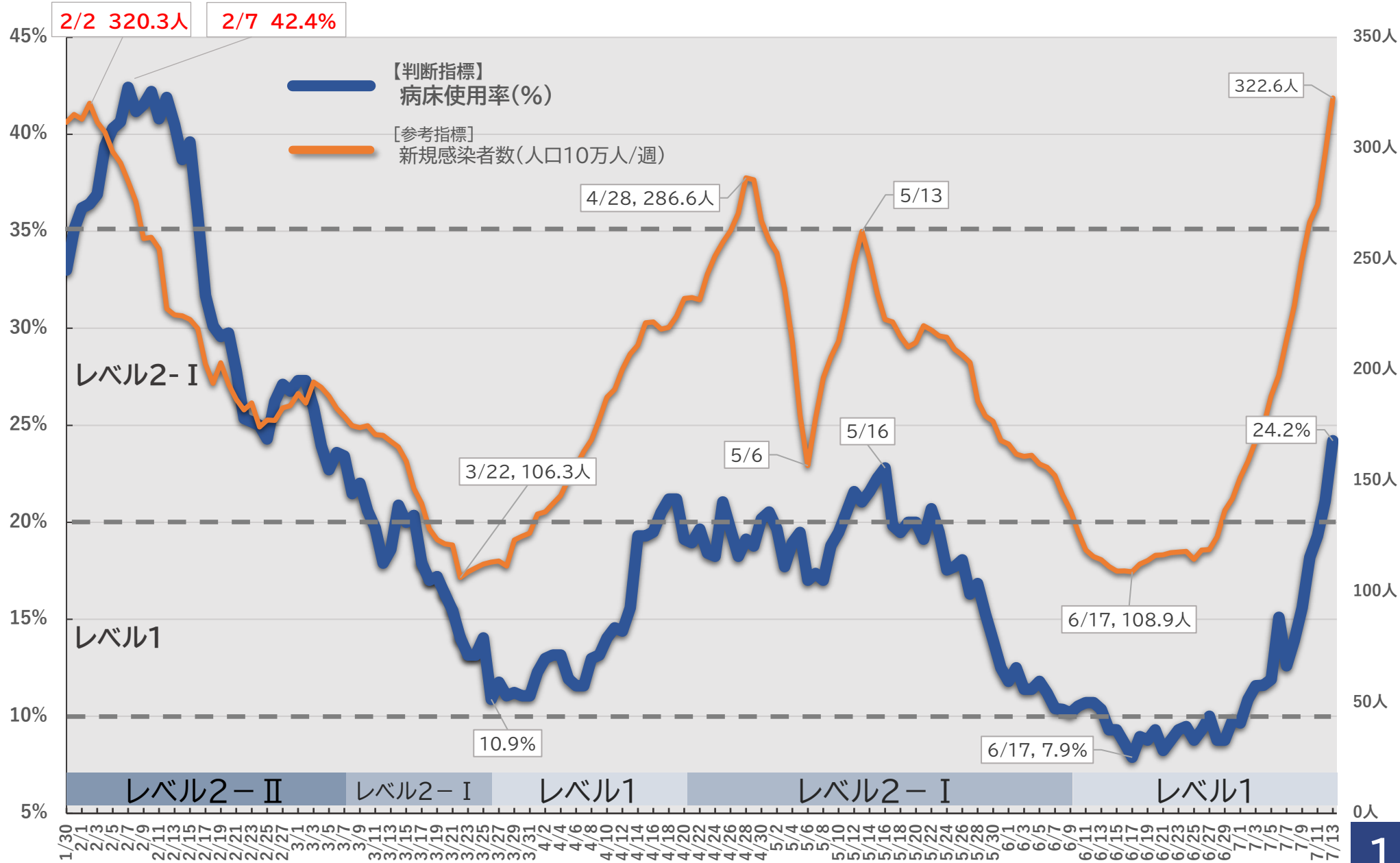


知事記者会見

本県における 感染防止対策について

令和4年7月13日

新規感染者数・病床使用率の推移



感染段階レベル

- 判断指標である病床使用率は、県全体で20%を超過しており、医療圏別に見ても、長崎、佐世保・県北、県南の3医療圏で20%を超過
- 新規感染者が増加傾向で推移する中で、入院者の約8割を占める60歳以上の感染者も増加しており、今後も病床使用率は増加傾向で推移することが考えられる

▶ 7月13日から県内の感染段階レベルを2-Iに引き上げ

	レベル0	レベル1	レベル2-I	レベル2-II	レベル3	レベル4
警報等	—	注意報	警戒警報	特別警戒警報	緊急事態宣言 (独自)	非常事態宣言
<指標> 病床使用率	—	10%	20%	35%	50%	100% 以上

現在の感染状況を踏まえた県の考え方

- 7月に入り新規感染者が急速に拡大しており、7月12日、13日と2日続けて過去最多となる感染者が確認される中、レベル判断の指標である病床使用率も徐々に上昇し、県全体でレベル2-1の水準である20%を超過しました。
- 本県では、国の専門家の考え方※も踏まえ、これまでもお示ししてきたとおり、医療や福祉などの機能が維持できる範囲であれば、コロナと共生し、可能な限り社会経済活動を継続してまいります。

※今般の全国的な感染拡大を受けて、「強い行動制限はせずとも、検査やワクチン接種、基本的な感染防止対策を徹底することで乗り越えることができる」という趣旨の考え方が示された。

- しかしながら、今後の感染拡大により、例えば、病床がひっ迫し一般医療が維持できなくなるような場合には、より強い要請を検討せざるを得ない状況も考えられることから、そのような事態を招かないよう、県民の皆様お一人おひとりが、改めて基本的な感染防止対策を徹底していただくとともに、ワクチン接種にご協力をお願いいたします。

感染対策のポイント

- 全国的に感染が拡大する中、本県でも週平均で1日あたり600人を超える新規感染者が確認されており、感染リスクが高まっています。
- 感染リスクを減らすため、ワクチン接種にご協力いただくとともに、継続して基本的な感染防止対策に取り組んでいただくことが重要です。

①会話時のマスク着用や三密回避、こまめな換気などの基本的な感染防止対策の徹底をお願いします

感染対策のポイント

②会食の際は、認証店を利用し、マスク会食や密にならない工夫など、感染対策の徹底をお願いします



③高齢者や基礎疾患をお持ちの方と接する際は、家庭内であってもマスクを着用するなど、感染防止対策を徹底しましょう

感染対策のポイント

④自らの健康や家族・仲間などの大切な人を守るため、ワクチン接種へのご協力をお願いします

⑤体調が少しでも悪いときは、外出・登校・登園を控え、すぐに医療機関に電話で相談を

本県における感染防止対策について

1 県民の皆様への要請

- 会話時のマスク着用や三密回避、こまめな換気などの基本的な感染防止対策の徹底
- 会食の際は、認証店を利用し、マスク会食や密にならない工夫など、感染対策の徹底を
- 自らの健康や家族・仲間などの大切な人を守るため、ワクチン接種へのご協力を
- 体調が少しでも悪いときは、外出・登校・登園を控え、すぐに医療機関に電話で相談を

2 事業者の皆様への要請

- イベント開催時の感染防止対策の徹底
- 基本的な感染防止対策の徹底

3 県立学校での対策

- 部活動における密集・接触する運動や県内外問わず他校との交流については、各学校において地域の感染状況に応じて慎重に判断

4 児童福祉施設等での対策

- 基本的な感染防止対策(室内の換気、手洗い、消毒、検温、体調管理等)の徹底

5 介護・障害者福祉施設等での対策

- 福祉サービス等の維持・継続、感染の早期収束を図るための支援(他施設からの業務応援、DMAT、CovMATの派遣等)を実施
- クラスタ発生時の保健所による現場指導

6 家庭内での対策

- こまめな手洗い、定期的な換気
- 食べ物や飲み物、食器の共用は避ける
- 高齢者や基礎疾患のある方と接する際は家庭内でもマスクを着用するなど感染防止対策を徹底

マスク着用について

- ▶ マスク着用は基本的な感染防止対策として重要です
- ▶ 以下に基づき引き続きマスクの着用をお願いします

屋 内	●マスクの着用をお願いします ※ただし、人との距離が確保でき、会話がほとんどない場合は必要ありません
屋 外	●マスクの着用は必要ありません ※ただし、人との距離が確保できない場面で会話を行う場合は着用をお願いします

	人との距離(2m以上目安)			
	確保できる		確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話あり	着用 推奨	必要 なし	着用 推奨	着用 推奨
ほとんど 会話なし	必要 なし	必要 なし	着用 推奨	必要 なし

子どものマスク着用について

就学前 (保育所・認定こども園・幼稚園等)	
2歳未満	2歳以上
●マスクの着用は推奨しません	●一律のマスク着用は求めません ※マスクを着用する場合は、保護者等大人が子どもの体調に十分注意をお願いします

就学後 (小学校から高校段階)
●基本は上記対応と同様 ●学校生活では、運動場やプール、体育館、体育の授業、運動部活動、登下校※の際のマスク着用は必要ありません ※マスクを外してよいか判断が難しい年齢の子どもへは、保護者等大人が声かけをお願いします

- ▶ 熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要ない場面では、マスクを外すことを推奨します

〈令和4年〉 熱中症による 救急搬送件数

()は前年度

5月 21件 (25件)

6月 129件 (88件)

※ 過去最多

7月 187件 (48件)

※ 10日時点

屋外ではマスク着用により、熱中症のリスクが高まります

特に運動時には、忘れずにマスクをはずしましょう



近距離で
(2m以内を目安)
会話をする時は
マスクの着用を

屋外での散歩やランニング、通勤、通学等も

マスクの着用は必要ありません

